

## <資料 5>

平成30年6月5日  
定例記者会見資料

### 吉祥寺グランドデザイン改定委員会などの発足について

吉祥寺グランドデザインの主な対象地域

#### ■吉祥寺グランドデザインとは

「吉祥寺グランドデザイン」は、商業的に高い位置を維持する目的で街の再整備を行う際の新たな吉祥寺の将来像をハード・ソフトの両面から総合的に策定したもので、中長期を展望したまちづくりの方針を示し、行政のみでなく市民やNPO、地元商業者など、吉祥寺に関わる多様な主体による共通の指針となることを狙ったものです。

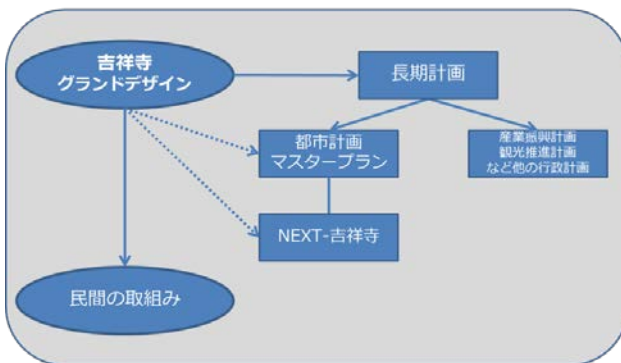


#### ■改定の目的

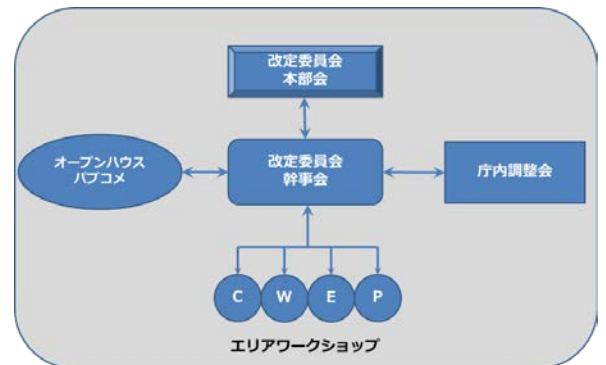
「吉祥寺グランドデザイン」の策定から約10年が経過したことによる社会状況の変化及び消費行動の多様化など、まちを取り巻く様々な課題の時点修正をベースとした改定を行います。

また、今回はより多くの関係主体による対話・議論を十分に行うため、策定体制を刷新し、吉祥寺に関わりの深い内外のメンバーによる複数の会議体で改定を進めます。「吉祥寺人による、吉祥寺のためのまちづくりのコンセプトブック」となるように、わかりやすく共感・共有できるものとしていきます。

位置付けのイメージ



改定体制のイメージ



#### ■改定体制

##### ①改定委員会本部会（5回予定）

市長をはじめ商業者の代表等を含む6名で構成、幹事会での議論を受け承認等を行う役割を持つ。

##### ②改定委員会幹事会（7回予定）

学識経験者、地元商業者、NPO、事業専門家、マーケティング・SNSの専門家等、吉祥寺に縁があり、第一線で活躍するメンバーで構成された会議体

##### ③エリアワークショップ（3回予定）

セントラル、パーク、イースト、ウエストそれぞれのエリアに関わるステークホルダーを一般公募により募集し、ワークショップを実施する。

1 改定委員会 本委会 (全5回予定)

設置期間：平成30年5月～平成31年度

役 職		氏 名 (敬称略)
委員長	武蔵野市 市長	松下 玲子
副委員長	武蔵野商工会議所 会頭	稲垣 英夫
	武蔵野市商店会連合会 会長	花俣 延博
	吉祥寺活性化協議会 会長	塚本 真史
	武蔵野市開発公社 理事長	小森 岳史
	亜細亜大学 経営学部 教授	原 仁司

2 改定委員会 幹事会 (全7回予定)

設置期間：平成30年5月～平成31年度

役 職		氏 名 (敬称略)
幹事長	亜細亜大学 経営学部 教授	原 仁司
副幹事長	武蔵野市 副市長	恩田 秀樹
	首都大学東京 都市環境学部 教授	吉川 徹
	成蹊大学 経済学部 教授	井出 多加子
	地元商業者 (サンロード商店街振興組合 理事長)	寺岡 芳雄
	地元商業者 (中道通り商店会 会長)	坂井 健司
	地元事業者 (株エビス 代表取締役)	安藤 孝
	UR 都市機構 東日本都市再生本部 事業企画部長	中山 靖史
	(株)電通 マーケティングイノベーション部 コンサルティング・ディレクター	斉藤 徹
	吉祥寺ファンページ 編集長	山岸 学
	NPO 法人 プレシヤスネット 理事長	齋藤 理恵子
	武蔵野市観光機構 事務局長	高橋 勉

3 エリアワークショップ

セントラルエリア 12名      パークエリア 13名  
 イーストエリア 9名      ウェストエリア 18名

合計 52名

■問い合わせ 吉祥寺まちづくり事務所 0422-21-1118